

システム名: 陥落寸前TRPG姫騎士ノ館

シナリオ名: 宇宙の歌姫

キーワード: 宇宙・歌姫・怪しい書物・追跡&逃走・金儲け

概要:

主人公たちの王国は邪悪なる書物「宇宙の歌姫」の魔物連続召喚術による脅威にさらされています。

王国地下の遺跡から神秘的な書物が発見されました。宇宙の歌姫と題されたその書物は見事な装丁で、特別な歌詞が書かれていました。

その歌詞をとあるあこぎな商人が街の吟遊詩人に歌わせた所、書物は光を放つと、王国の上空に魔法の映像を浮かび上がらせます。

映像に映った吟遊詩人の歌は王国中に響き渡ります。

しかしその歌は異世界の魔物を召喚する魔術でもありました。宇宙的な恐怖を呼び起こさせる触手の化け物が次々と現れ、王国の人々を襲います。

吟遊詩人は生きる力ある限り歌い続けますが、いずれ命を落とすでしょう。

姫騎士とその仲間たちは、王国の守りを固めつつ、歌が流れる原因となった、あこぎな商人の邸宅への決死の突入行に挑むことになります。

主人公たちは触手の化け物たちに捕らわれた仲間たちを救出し、かつ、自らも不屈の闘志で立ち向かう必要があるでしょう。

あこぎな商人の邸宅を強襲し、吟遊詩人を斬る、あるいは書物を焼くことで事態は収束します。

展開:

1. 主人公たちはあこぎな商人アーコ・ギーの荷物を護衛するという、本来自分たちが受けるものではない任務をやらされています。

高度な政治的配慮の結果らしいですが、自分たちには関係なさそうです。積み荷は魔法研究者からの調査結果と、調査資料らしい豪華な書物です。

商人ギーの待つ城下町では今頃季節の祭りが始まっている頃でしょう。帰る足も次第に早足になります。

2. 主人公たちが任務から帰ってくると、城下町は季節の祭りの真っ最中でした。

主人公たちお気に入りの歌姫が歌い、街の人々は歌に合わせて踊っています。歌姫はこの後、上客である商人アーコ・ギーに呼ばれますが、祭りの喧噪は収まりそうもありません。

祭りも最高潮に達した頃、街の上空に魔法の映像が現れ、くだんの歌姫が巨大映像となって現れると不思議な歌を歌い始めます。

素晴らしい演出に街の人々は喝采を挙げますが、やがてそこかしこで悲鳴が上がります。戦闘が開始されます。敵は触手の化け物です。

3. 触手を撃退した主人公らは、触手が上空の歌姫の歌に合わせて脈動していたことに気づきます。

一方、上空の歌姫の映像は不思議な歌を歌い続けていますが、すでに自我はなさそうで、明らかに操られています。

街の人々を救いながら歌姫を探しましょう。街の人によると、歌姫は商人アーコ・ギーに呼ばれていたようです。商人ギーは最近、奇妙な書物を手に入れたらしい、との噂です。

4. あこぎな商人ギーの邸宅に飛び込むと、邸宅は触手の化け物が無数にうごめいています。

意識を失ったまま不思議な歌を歌い続ける歌姫と、その正面で光り輝く書物が化け物の群れの中央にいます。これらをどうにかすれば事態は解決できそうです。

群れは集合すると巨大な触手の塊、大触手になって襲いかかってきます。

大触手を倒し、歌姫を倒すか、書物を焼けば事態は解決します。

もしくは、三日三晩ののち、歌姫が過労で命を落としたのちも、事態は解決に進みます。

王国内はすでに阿鼻叫喚です……。